

歌人

俵

万智さん

たわら・まち 62年大阪府生ま
れ。神奈川県立高校教諭時代の87年に歌集「サラダ記念日」を刊
行。今年5月に「チョコレート革命」を出した。現在、国語審議会
委員、中央教育審議会委員。

コンピューターかコンピュータか

「日本代表的なパソコンネッティック関係の企業を調べると、十一社中八社が「コンピュータ」派でした。パソコン雑誌も省略派。新聞・放送用語は「コンピュータ」。辞書は「一」付きがかなり優勢という感じでした。七、八年前に、パソコン雑誌に連載していたときに、「コンピューター」と書いたら「コンピュータ」と直されました。ほかにもいくつか直され、不思議に思つたのですが、「そういう決まりなら仕方がない」と、妥協してしまいました。

芝野 「三音節以上のとき

は語尾の長音符号を省略する」という慣習が、戦前から

理系のある分野、特に工学系であつたんですよ。

俵 それが尾を引いてい

る、というわけですか。

芝野 ええ。戦後文部省が

学術用語を統一して整備しよ

うとした中で、工学系と理学

系が対立したのです。理学系は「長音符号を付ける」とい

うわけです。それで一九五二

年に学術側が国語審議会に

「困っている。どうすればいいか」と問い合わせました。

そのとき国語審議会は長音符号を付ける。ただし、省

俵 JISの情報処理用語

く慣習のあるものや、これか

ら違う術語では、必ずしも付

けなくてよい」と答えていま

す。五四年に国語審議会から「外

来語の表記について」という

報告が出ましたが、そこでも

同じような趣旨でした。だか

らその後も理学系は長音符

号を、工学系は省略といふ

ことがほぼ原則となっていました。

俵 報告が出ていたんじや

に「外来語の表記」という

規定が定められたのです。

芝野 「なるべく使わない」という

ことだったファaya表記を広

く使えるようになりますなど、そ

れ以前のものとかなり変わっ

ていますが、長音符号につい

てはほとんど変わっていません

んで、JIS(日本工業規格)用語は長音符号省略派と

いうことになりますね。

芝野 JIS用語はその分

野の学術用語が基礎になって

います。現在では、いわゆる

長音符号省略原則は決まりど

してあるわけではありません

。ただ、分野としては工学

系関係が深いので、長音符

号省略語が多いです。

芝野 そもそもは学術用語

なんですが……結局は「一

つの単語が長くなりすぎる」

という事でしようか。表記

の中での単語の長さというの

は結構意味を持っていると思

います。普通私たちが使う漢

字・和語の世界では単語は

よくあることですよ

ね。しかもそういうときの業

界用語はたいていカタカナ

語。

俵 技術・家庭や数学の教

科書にもコンピュータやブリ

ンクなどて出ています。毎年

数百万人が教わるのですか

ら、この影響は大きいですよ

ます。あさはかでした。

芝野 よくあることですよ

ね。しかもそういうときの業

界用語はたいていカタカナ

語。

芝野 の対立ではなく、文部省の

の食い違いというところなん

です。学術用語を決める学術審

議会と国語審議会がちゃんと

歩み寄ってくれないと、JIS

も動きにくいのです。しか

し、「言葉」というものは本来

規制や強制ではなく、国民的

な合意をもとに形成されるべきもの、と思いますね。

俵 同感です。この問題は

コンピューターかコンピュ

タだけではなくて、非常に

多くの言葉だからわってい

ます。一人人が、きちんと

意識して使って行くところか

ら、その合意が生まれるので

はないでしょうか。私も一生

懸念をします。

書き言葉が先行は不自然

通、語尾に「一」を付けて発音しています。英語ではどう

音を

発音するのかと思って、「じ

」ではありません。だから「タ」と発音している

ように聞こえるんですよね。

芝野 音韻学的には

「なるべく使わない」ということになりましたが、私が国語審議会になる直前でした。

芝野 「なるべく使わない」ということになったアヤガ表記を広く使えたようになりますね。

芝野 JIS用語はその分野の学術用語が基礎になって

います。現在では、いわゆる

長音符号省略原則は決まりど

してあるわけではありません

。ただ、分野としては工学

系関係が深いので、長音符

号省略語が多いです。

芝野 そもそもは学術用語

なんですが……結局は「一

つの単語が長くなりすぎる」

という事でしようか。表記

の中での単語の長さとい

うの意味を持つていると思

います。普通私たちが使

う言葉は

「カッコいい」という要素も

大きいのではないかですか。表記

も短歌の世界で、一字の省略でもあります。たゞJIS用語として規定しています。あくまで、現実にはいかないことが多いです。

芝野 それでも「三音節以上

がほぼ原則となっています。

芝野 そうして外しちゃうの。いつ

うしてこれが決めたのよ

ついで外しちゃうの。いつ

うしてこれが決めたのよ